平成 19 年度麻布大学同窓会岩手県支部総会·研修会開催報告

岩手県支部の平成19年度総会・研修会が去る10月20日、岩泉町の「ホテル龍泉洞愛山」にて開催され、盛会裏に終了したことをご報告いたします。

大学本部からは、光崎教授にご出席を賜り、学園と淵野辺の近況を報告していただきました。また、先生はフィリピンで狂犬病予防注射のボランテア活動をされており、ゲリラが襲撃してきた現場での活動状況も話されました。

また、恒例となっている会員による研修会は、北川 睦氏(S62 卒 宮古振興 局畜産課)より、「宮古地方と日本短角種の振興」と題して、飼養頭数が激減し てきている日本短角種の特性と振興方策を講演いただきました。

総会は提出議案全て満場一致で承認されましたが、出席者が年々少なくなってきており、さびしい限りです。

翌日は、北川睦氏所有の松茸山で、実際にマツタケ取り体験をしました。今年は、猛暑の影響で全国的に不作といわれていますが、2時間程で約30本の収穫があり、参加した会員一同感激いたしました。

(事務局:細川 隆 昭51卒)

